



# JARL 青森県支部ニュース



◇発行：JARL 青森県支部 ◇発行責任者：JR7GBL ◇掲載責任者：JO7GVC ◇編集責任者：JK7LXU

**JARL 青森県支部大会 検索**

**第 42 回 JARL 青森県支部大会&ハムの集い**

アマチュア無線に関心のある方をお待ちしています

**10月5日(日) 10:00~**

**道の駅ゆ~さ浅虫**

主催：一般社団法人日本アマチュア無線連盟 JARL 青森県支部

**【支部大会とハムの集い】**

- 日 時：平成 26 年 10 月 5 日 (日) 午前 10 時開会
- 場 所：道の駅ゆ~さ浅虫 4 階「会議室」
- 次 幕：午前 9 時 30 分 ・受付開始
- 午前 10 時 ・テーブルカット
- 午前 10 時 30 分 ・ジャンク市、無線機器の展示販売など
- 午前 11 時 30 分 ・あおりハム・フォーラム
- 「YAESU The radio」
- 午後 1 時 ・コンテスト表彰式 (記念写真撮影)
- 正午 昼食休憩
- 午後 2 時 ・第 42 回 JARL 青森県支部大会
- 午後 2 時 ・お楽しみ抽選会
- (閉会)

**【前夜祭】**

- 日 時：平成 26 年 10 月 4 日 (土) 午後 6 時から
- 場 所：浅虫温泉・ホテル「秋田屋」

▲県支部大会のポスター案

## ★会員減少に歯止めかからず★

会議では減少が続く会員数について報告がありました。これといった妙案もなく、地道に 4 アマ講習会などで会員を増やすしかなさそうです。また、社団局の年会費(10,800 円)の値下げ要望も出されました。

◇JARL 会員の状況(平成 26 年 5 月 7 日現在)

	正員	社団	家族	准員	合計
全国	56,535	1,564	1,778	6,822	66,699
東北	4,371	156	168	497	5,192
青森	476	25	19	46	566

## ◇第 42 回 JARL 青森県支部大会◇ 10月5日(日) 青森市 ゆ~さ浅虫で開催！！

JARL 青森県支部役員、クラブ代表者、監査指導員の合同会議が 6 月 8 日、青森市で開かれ「第 42 回県支部大会とハムの集い」を 10 月 5 日(日)、道の駅ゆ~さ浅虫で開くことを決めました。4 日(土)は前夜祭です。

### ★道の駅に YAESU がやって来る！★

今回から JARL 県支部が大会を直接運営、イベントを中心とした「ハムの集い」を併催します。初回の目玉はあおりハム・フォーラム「YAESU The radio」で八重洲無線が C4FM など最新無線機の実機操作、視聴、説明を行います。電技パーツの協力で実現しました。

### ☆大会パンフに「個人広告」募集☆

県支部報の会員個々への宅配が中止になり、支部大会に参加した会員に直接パンフレットを兼ねて支部報が配布されます。例年、有志が掲載している「個人広告」を今回も募集します。詳細は後日ホームページでご案内します。事情をご理解の上、ご協力をお願いします。

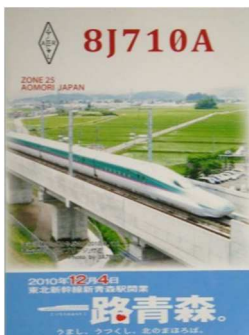


▲10月5日の県支部大会とハムの集いなどを決めた会議

## ★特別局、特別記念局の情報はこちら

## ★公開運用でハムをPR★

[http://www.jarl.org/Japanese/2\\_Joho/2-6\\_stations/es\\_sta\\_list.htm](http://www.jarl.org/Japanese/2_Joho/2-6_stations/es_sta_list.htm)



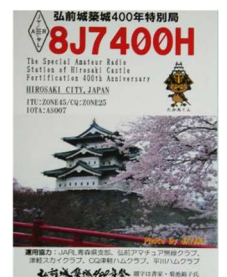
▲新幹線全線開業特別局

## 特別局を開設してみませんか？

みなさんの中で特別局を開設してみたいと思っている方はいませんか？「特別局」は連盟の特別行事として開設、運営員会を組織して行います。国家的、国際的な重要行事で開設される「特別記念局」とは違い、ハードルは高くありません。ご相談下されば JARL 青森県支部がアドバイスします。



▲現在運用中のクラブ特別局



▲弘前城 400 年特別局



# アワードで楽しむ HF 海外通信の魅力

## DXCC オナーロール座談会 (下) 「貴重エンティ」を追いかけ 40 年余

県内在住のオナーロール 3 氏が語る DXCC アワードの  
の魅力。最終回は QSL カード回収の苦労や無線を長く  
続ける秘訣について伺いました。(文中の敬称省略)



### ★QSL カード回収はひと苦労★

[JA7BAL] QSL マネージャーに毎月 300 円を支払って  
カードを集めていました。JARL ビューロー経由はお金  
が不要ですけど、最大の難関はドル建て送金。返信用  
の切手を送っても、南米は届かない。せっかく届いて  
もノークレジット(交信記録なし)が 250 エンティに  
なるまで、ずいぶんありました。

IRC(国際返信切手券)は 2、3 枚入れて送りました。  
現在は IRC 1 枚 150 円ですけれど、考えてみると「か  
なりお金を使ったなあ」と思います。

### ★便利なオンライン申請★

[JH7XRG] LoTW を利用したオンライ  
ン申請が便利です。それまでは QSL カ  
ードを発送していましたが、カードで  
200、LoTW が 188 エンティでした。

特に旧ソ連の U ゾーンの有効カード  
確認に大変役立ちました。追加申請  
に LoTW はとっても便利です。

封筒の盗難防止には角を切って、わ  
ざわざ中が見えやすいようにします。  
「金めの物は入っていません」とね。

### ★仕事と家庭優先で充実★

[JH7XRG] 休眠と再開の繰り返しで、  
常に情熱を無線に注いでいませんが、  
長く続ける秘訣は無理をせず、仕事と  
家庭を大切にすること。健康も大切で  
す。子育てがひと段落してから、時間  
と余裕が生まれ、良い結果が出ました。

### ★アワード獲得に挑戦中★

[JA7BAL] 残すは北朝鮮(P5)だけなの  
で現在は色んなアワードに挑戦中。P5  
が聞こえたらすぐ連絡下さい。(終り)



▲HF 海外交信の話題で盛り上がる座談会

### ★粗末な茶封筒で送付★

[JA7MSQ] QSL カードはビューロー経由で  
250 エンティまでは順調に回収しました。  
届かないのは途中で盗まれるからでしょう。  
綺麗な記念切手などを貼らず、粗末な茶封  
筒で出すようにしました。

あとは免税ショップで買った浮世絵のカ  
ードを同封するなど相手が喜ぶ工夫をし  
ました。

[JA7BAL] 相手は、お金が欲しくて SASE  
を要求していないと思います。返信用の  
封筒と一緒に記念切手を入れて「PSE QSL  
Via BURO」と書いて送ると自宅急送です。

### ★CQ 誌にレポート提出継続★

[JA7MSQ]モチベーションを保つため「CQ  
Ham radio」への DX レポート投稿を続け  
ています。まるでベストレポート賞の盾コ  
レクターです。本気でオナーロールを目指  
しても 10 年くらいかかるでしょう。DX ペ  
ディションがあるので、サンスポット・サイ  
クルの 12 年はかからないと思います。



▲JA7BAL・佐藤秀隆さん



▲JA7MSQ・算用子徹さん



▲JH7XRG・齋藤久世志さん

## JARL フィールドチェックを利用しよう

JARL ではフィールドチェック (QSL カード所持証明、代行申請)  
を行っています。従来の紙ベースの申請書審査と、オンラインに  
よる申請時にプリントした申請書の審査の 2 つ。常時受け付け。

また、毎年夏に開催する「ハムフェア」には、アメリカの連盟  
ARRL から DXCC デスクが派遣され、会場で来場者が持ち込んだカ  
ードをチェック、申請を受理しています。(写真は jarl web より転載)

[http://www.jarl.org/Japanese/1\\_Tanoshimo/1-2\\_Award/dxcc/dxcc.htm](http://www.jarl.org/Japanese/1_Tanoshimo/1-2_Award/dxcc/dxcc.htm)

また、最新の DX 情報を知りたいなら月刊誌「CQ ham radio」が  
お薦め。とにかく無線情報が満載です。詳しくは右記にアクセス⇒



<http://www.cqpub.co.jp/cqham/>